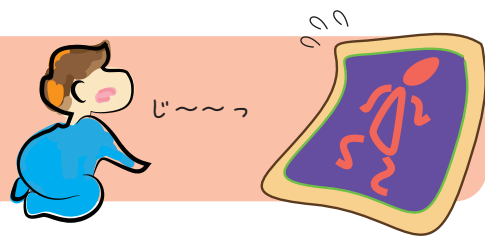


2014 冬の教育普及プログラム 0歳からの家族鑑賞会 赤ちゃんと「絵をめぐる」の様子



2014 年度の末に開催した春季収蔵作品展の関連催事、0歳からの家族鑑賞会は、2日間で合計22組の家族がご参加くださいました。毎回鑑賞会では、お子さんが選んだお気に入りの作品が載った鑑賞シートを記念に持ち帰っていただいています。鑑賞シートには参加した感想を書く欄があるのですが、今回はその中から特にお父さん、お母さん自身の「気づき」についてまとめました。大半の方が「お子さんと美術館に来るのは初めて」という状況で、「まだ美術館は早いのではないか」とか「ちゃんと楽しむことができるのだろうか」と最初は不安を持たれる方も多ようです。しかし鑑賞会を終えて感想をお聞きすると「思ったより興味を持ってきて説明までしてくれた」「大人が思うものとは全く違うものに興味をしめし、驚いた」「自分と子どもの違う視点を知り、我が子の知らない一面に気づいた」など様々な「気づき」があるようです。まだ言葉もおぼつかない子どもたちが、作品を前にして明らかに積極的な反応をするのを目の当たりにするとき、「これからの育児」への期待を、どの親御さんも持たれたのではないかと感じました。
(スタッフ N. T)

- 実施日 ①平成27年3月19日(木) 10:30～11:30、②3月22日(日) 10:30～11:30
- 講師 富田めぐみ (NPO 赤ちゃんからのアートフレンドシップ協会 代表理事)
- 対象 ①0歳以上 (おもに未就園児とその保護者)、②0歳以上 (おもに園児・小学生とその保護者)
- 参加者 ①10組22名、②12組29名



生後6ヶ月から1才前後の子たちに人気!



「あ、おやまだ!」



いろいろなお顔がたくさん並んでいるね



2才から10才までの
少し大きな子に人気の絵



出発の様子



鑑賞を終えた後、リラックスしてるね



● 講師プロフィール

富田めぐみ氏 (とみためぐみ) (NPO 赤ちゃんからのアートフレンドシップ協会 代表理事)

1992年 東京女子大学心理学科卒。乳児からお年寄りまで幅広い層への表現によるメンタルケアを実践。2003年より芸術による子育てサポート「アートケア・ワーク」を展開。その蓄積から、「乳幼児鑑賞プログラム」を開発し、2012年 茅ヶ崎市美術館にて初めて開催され、各地で注目を集めている。茅ヶ崎市「2歳児子育て教室」、平塚市美術館「赤ちゃんアート」など講座多数。